

貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
(流動資産)		(流動負債)	
	2,385,512		1,589,886
現金	667	支払手形	
座預金	25,796	買掛金	
普通預金	72,069	工事未払金	635,930
通知預金		短期借入金	
定期預金		リース未払金	
定期積金		未払消費税等	47,127
受取手形		未払法人税等	98,717
完成工事未収入金	91,596	未払費用	12,817
売掛金	2,918	未成工事受入金	12,122
販売用土地	1,079,189	前受入金	509,393
販売用建物	304,564	繰上り入金	18,794
完成工事支出金	13,365	完成工事補償引当金	187,992
商品及び製品		繰延税金負債	5,029
原材料及び貯蔵品	3,029	賞与引当金	61,966
前払費用	10,435	関係会社未払費用	
前払費用	20,004	資産除去債務	
短期貸付金		(固定負債)	249,929
預け金	597	長期借入金	
関係会社預け金	751,184	長期リース未払金	
未収入金	9,535	退職給付引当金	
立替金	565	長期預り金	135,953
繰延税金資産		工事保証金	81,877
貸倒引当金		資産除去債務	32,100
関係会社未収入金		負債合計	1,839,815
(固定資産)	383,418		
有形固定資産	241,514	純資産の部	
建物	54,943	株主資本	929,115
展示場	148,500	資本金	40,000
造作		資本剰余金	6,747
構築物	169	資本準備金	
車両運搬具	23,759	その他資本剰余金	6,747
工具器具備品	23,759		
土地	14,143		
リース資産			
建設仮勘定	0	利益剰余金	882,368
無形固定資産	0	利益準備金	10,000
電話加入権	0	別途積立金	784,000
電信電話専用権		繰越利益剰余金	88,368
施設利用権		(うち当期利益)	82,878
ソフトウェア資産			
リース資産		自己株式	0
投資その他の資産	141,904		
投資有価証券		評価・換算差額等	
前払年金費用	14,512	その他有価証券評価差額金	0
長期預け金	81,405		
長期前払費用	1,824		
長期債権	7,606		
その他の投資等			
長期繰延税金資産	44,162		
貸倒引当金	△ 7,606	純資産合計	929,115
資産合計	2,768,930	負債・純資産合計	2,768,930

個別注記表

重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

主として個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）。

2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産(リース資産除く)……………定額法

(2)無形固定資産(リース資産除く)……………定額法

(3)リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産…リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金…債権の貸倒による損失に備える為、法人税の規定による限度相当額を繰入しているほか、個別債権の取立て不能見込み額を繰入れている。

賞与引当金…従業員に対して支給する賞与に充てる為、支給見積額を適正に見積り、引当額として繰入れている。

完成工事補償引当金…請負にかかる目的物の欠陥につき、クレーム費用を旧税制下の税制基準限度額(法定繰入率)規定により計上している他、金額を合理的に見積もった額による。

退職給付引当金…従業員の退職により支給する退職給与に充てる為、加入しているパナソニックグループ^①基金退職給付制度予定要支給額を繰入れている。

4. 収益及び費用の計上の方法

完成工事高及び完成工事原価

工期のごく短いもの等については工事完成工事基準を適用し、その他の工事で当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積は原価比例法）を適用している。

会計方針の変更

当期は、重要な会計方針の変更はありません。